

他産業へのヒアリング結果(概要)

他産業へのヒアリングについて

- 実行計画の検討に当たり、重点検討テーマ等について、他産業の方々から取組等に関するヒアリングを実施。

主なヒアリング項目 他産業であることを踏まえ、以下の2つを中心にヒアリング

- テーマ1 女性の入職促進に向けたきめ細かい広報戦略の展開
- テーマ3 ハード・ソフト両面からの現場における環境整備

バス業界関係者

< ご意見をお伺いした機関 >

公益社団法人 日本バス協会
一般社団法人 女性バス運転手協会

(広報について)

- 都道府県のバス協会、運輸支局が共同で毎年高校を訪問し、バス運転手の仕事をPR。官民一体となつた取組が重要。
- 女性バス運転手募集のため、有名タレントを起用、全国でCM展開、SNS一斉配信等を展開。集中的な取組が効果的。

(現場における環境整備)

- 以前はバス営業所に女性トイレが無いケースが多かった。 現在では着替え場所、休憩所等を含め施設整備が進められている。
- 女性定着にはハード面・ソフト面・マインド面の3点からの環境整備が必要。特にマインド面、好意的な雰囲気作りや、周囲の理解が大事。

鉄道業界関係者

< ご意見をお伺いした機関 >

東日本旅客鉄道株式会社 建設工事部
JR東日本研究開発センター
東京プロジェクトマネジメントオフィス

(広報について)

- 女性技術者が活躍している動画やSNS発信、女子中学・高校と連携した出前講座等実施。若い層へのアプローチが重要。
- DX・研究開発・調査部門等、女性が活躍しやすい分野があることなどを広く伝達することが重要（採用HP等を活用）。

(現場における環境整備)

- 働きやすさ向上のため、現場におけるトイレ・更衣室、事業所内保育所等の整備を積極的に推進。
- 柔軟に働ける環境とするため、フレックスタイム制を導入、職場ごとの判断で廃止または頻度や時間の変更を実施。女性目線からも効果的との声有り。
- 意識醸成・理解促進の取組として、育児や復職セミナー、他社との情報交換会を実施。男性育休の取得も進めている。